

旭川市報道依頼



各報道機関様

KJ00578396

2025年12月5日

発信課	福祉保険部障害福祉課障害事業係
担当者	貞森
連絡先	電話 直通25-6476／内線5331
	FAX 29-6404
	E-mail syougaifukusi@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 [○] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 []
日程	令和7年12月7日 12時30分 ~ 令和7年12月7日 15時30分
発表項目 (行事名)	令和7年度「障害者週間」記念事業
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>12月3日から9日までの「障害者週間」を機会として、市民が広く障害者の福祉についての関心を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、令和7年度も記念企画を開催します。</p> <p>【場所】 旭川市障害者福祉センターおぴった 体育館 (旭川市宮前1条3丁目3番7号)</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング 手話歌 (sign song smile (サイン ソング スマイル)) ・記念講演「障害者のための防災を学ぼう」 (講師:旭川市防災安全部防災課職員) ・避難テント、非常食の試食等の体験
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	当団は、12時30分から15時30分まで取材が可能です。
備考	

事業所販売

— Sales event —

創房みな・みな

クッキー
シフォンケーキ
パウンドケーキ
箸置き
ストラップなど

ふたば

マスコット
クリスマス用品
パッチワーク小物
キーホルダーなど

なつみかん

クリスマスリース
小物など

しらかば

手刺し小物
エコ石けん
キャサリンシュシュ
染め雑貨など

花笑みる

手作り小物
アクセサリー
毛糸
ペーパークラフト
布製品など

福祉旭川共有会 (パリアフリー・きずな・きずな2)

手芸品
小物
ポップコーン

あーる

エコクラフト製品
(マスコット・かご)

とんとん

駄菓子の詰め合わせ
羊かん
手芸品など

旭川ろうあ協会

手作り小物
工芸品
手話聴覚障害に
係る書籍など

ボランティア協力校：北海道旭川北高等学校 旭川龍谷高等学校

～旭川障害者連絡協議会加盟団体一覧～

旭川アカシア会
旭川肢体不自由児者父母の会
旭川自閉症児者親の会
旭川精神障害者家族連合会
旭川アイフレンズ
北海道難病連旭川支部
(一社) 旭川手をつなぐ育成会
ドンマイの会

旭川車イスの会
旭川小規模障害福祉事業所連絡協議会
旭川障害者スポーツ協会
旭川中途難失聴者協会
旭川リハビリ友の会
(一社) 旭川身体障害者福祉協会
(一社) 旭川ろうあ協会
高次脳機能障害友の会 コロポックル道北
労働者協同組合ケアワーカーズコーポ北海道

令和7年度 旭川市

障害者週間記念事業

～一人ひとり、かけがえのない命～



主 催：旭川市

共 催：特定非営利活動法人 旭川障害者連絡協議会

後 援：社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会

事務局 旭川市障害者福祉センター「おぴった」3階

旭川障害者連絡協議会 TEL：0166-31-2226

タイムスケジュール

Time schedule

- 12:00 開場
市内事業所などの出店販売開始
- 12:30 オープニング
手話歌 サイン ソング スマイル
sign song smile
- 13:00 開会式 開会宣言
 - 主催者挨拶
旭川市長 今津 寛介
 - 事業実施法人挨拶
旭川障害者連絡協議会
理事長 今野 浩明
 - 来賓
旭川市社会福祉協議会
会長 桑畠 保夫 様
- 13:30 記念講演
「障害者のための防災を学ぼう」
 - 講師 伊藤 敦子 氏
旭川市防災安全部 防災課 主幹
- 14:30 休憩＆体験タイム
避難テントや非常食の試食体験
- 15:00 質疑応答
- 15:30 閉会式 閉会宣言
市内事業所などの出店販売終了



記念講演

『障害者のための防災を学ぼう』

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、被災地全体約2万人の死者・行方不明者のうち、約6割もの犠牲者が65歳以上の高齢者であり、障害者の死亡率は被災住民全体の死亡率の2倍にも上りました。

国は災害対策基本法改正により避難行動要支援者の避難支援体制整備・推進し、旭川市は旭川市避難行動要支援者支援の手引き（全体計画）を策定しています。

このような状況を踏まえ、障害者の場合、日ごろからどのような準備が必要か、避難支援を受けるためには誰に相談すれば良いのか等々の障害者や、その関係者が知りたいことを学ぼうと企画しました。

この機会に旭川市の防災対策を学び、避難テントや非常食の試食等の模擬体験をとおして、災害に対する心と行動の準備と今後の備えに取り組みましょう。



2016（平成28）年発足

慰问交流・ボランティア訪問事業で交流を深め、手話普及の啓発活動を行っています。月に一度の例会活動で昔懐かしい歌や、子供たちへ向けて歌を手話で創作し、手話の普及と手話歌の楽しさを伝えるため、社会福祉協議会ボランティアセンターを通じて依頼のある、高齢者施設・学校・地域団体等を訪問、手話普及のボランティア活動を行っています。